行事企画書

提　出　令和4年11月5日

企画責任者

佐藤　成浩（4年電気電子工学科 競技麻雀同好会長）

企画名

　高専麻雀王決定戦

目　的

　　現在開催されている学生麻雀連盟主催の大会は、コロナ禍ということもありオフライン（会場参集形式）で予選会が行われるものが少なく、通常活動の成果を発揮できる場があまりない。そこで同好会内大会を開催し、麻雀牌を使った競技麻雀大会の経験を積むことを目的とする。また、大会には会員以外の学生も参加可能とし、普段の活動とは異なる相手との試合経験を積むとともに、会員外の学生に競技麻雀同好会の活動内容を知ってもらうことも目的とする。

日　時

令和4年12月11日(日) 午後1時 ～ 午後6時30分

場所ならびに感染症防止対策

　大会は課外活動共用室1で行う。←3卓展開ならば（2卓でも），もっと広い部屋を借りた方が良いです。感染症対策として、マスクの着用・アルコール消毒の徹底、室内の換気、試合ごと麻雀牌の消毒をする。また、参加者全員の健康チェック提出を確認する。

内　容

* 大会は麻雀牌、麻雀卓を用いたオフライン形式でおこなう。
* 競技は3回戦おこなう。1卓4人でおこなう、東南二風の半荘（「親」を2回ずつおこなう）をもって1回戦とする。学生麻雀連盟の競技規定に則り、試合は50分で打ち切りとする。
* 参加人数に応じて卓数を決定する。
* 卓ごとの上位1～2名を集めて準決勝、決勝をおこなう。（2回戦：準決勝，3回戦：決勝，ということ？1回戦で決勝に進む望みが絶たれるとテンションが下がるかも。2回戦までのトータルで決勝進出者を決めては？）
* 準決勝、決勝に進めなかった者同士も同時並行で試合を行い、優勝以下全員の順位を決定する。入賞者は表彰する。
* 競技のルールは学生麻雀連盟の競技規定に則る。~~重要なものを以下に列挙する。~~
* 競技麻雀大会であるため、試合中の私語は厳禁とし、丁寧な所作を心掛け、試合前後の挨拶、アガリ・チー・ポン・カン・リーチ宣言、点数申告等の発声を対局者全員に聞こえるよう必ず行う。

運営計画

* ～11/27(金)　広報用ポスター作製・掲示。ポスターにGoogleフォームのQRコードを入れ込み、参加申し込みを募る。
* 12/＊＊　参加申し込み〆切。参加人数を受けて用意する卓数、進行形式を決定する。
* 12/＊＊　参加予定者へ感染防止対策等注意事項とルールを送信する。
* 12/11(日)　＊＊時より会場準備、＊＊時より参加受付、＊＊時より開始。＊＊時までに閉会式まで終了し、＊＊時までに会場撤収完了、下校。